

20 災害及び事故

20-1 台風

台風が最も接近した年月日	九州地方の主な被害						台風の経路概略
	台風	日最大風速			日最大瞬間風速 (m/s)	総降水量 (※) (mm)	
		風速 (m/s)	風向	起時			
令和4年7月5日	台風4号	6.1	南南西	8:53	12	153.0	台風第4号は、フィリピンの東海上で発生し、2日15時に沖縄本島付近で最大勢力となり、5日6時前に佐世保市付近に上陸した。台風は5日9時までに九州北部地方で温帯低気圧に変わり、瀬戸内海を東へ進行した。
	人的被害なし、道路被害1件、住家被害60件（床上12件・床下48件）、停電						
令和4年9月6日	台風11号	9.2	南	6:08	18.6	16.0	台風第11号は、南鳥島近海で発生し30日21時に南大東島近海で最大勢力となった。4日には東シナ海を北上した台風は対馬海峡を通過し、日本海を北東に進み6日21時までに温帯低気圧に変わった。
	人的被害なし						
令和4年9月18日	台風14号	8.4	北北東	21:10	17.7	104.0	台風第14号は、14日3時に小笠原諸島の南海上で台風となり、南大東島の東海上で最大勢力となった。台風は北北西に進み屋久島付近を通過し鹿児島市に上陸。北上を続けた台風は19日3時頃に有明海から柳川市へ再上陸し、15時頃に日本海へ進み20日3時までに温帯低気圧に変わった。
	人的被害なし						

資料 防災危機管理室

(注)九州に上陸、あるいは接近した台風のうち、福岡、佐賀、熊本県において被害の報告されたものを記載している。

※総降水量 台風第4号：4日19時～5日17時

台風第11号：5日19時～6日11時

台風第14号：18日11時～19日4時

20-2 風水害状況

年月日	原因	被害状況
令和4年度 7月15日～16日	大雨	なし
7月18日～19日	大雨	通行止め2カ所（道路冠水1カ所・倒木1カ所）
8月17日～18日	大雨	通行止め7カ所（道路冠水5カ所・倒木1カ所・土砂崩れ1カ所）

20-3 地震

年次	地震発生日時		本震・余震	地震の規模					大牟田市の震度（震度）
	期日	時刻		震源	深さ (km)	マグニチュード (M)	最大震度 (震度)	最大震度の場所	
平成30年	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和元年	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料 防災危機管理室

20-4 海難発生救助状況

年次	海難発生隻数		救助数 ① + ②		① 当庁救助 + 協力救助	
	隻数	乗船者数	隻数	救助者数	隻数	救助者数
平成30年	11	12	8	6	4	2
令和元年	14	29	13	26	8	16
2	14	54	6	25	-	-
3	13	55	7	15	3	9
4	23	57	17	33	10	16

20-4 (つづき)

年次	② ①以外の救助		自力救助		全損・行方不明	死者・行方不明者数	人身事故	
	隻数	救助者数	隻数	救助者数	隻数		船舶海難に伴わない事故	海浜事故
平成30年	4	4	1	-	2	1	4(-)	7(3)
令和元年	5	10	1	3	-	-	3(1)	8(3)
2	6	25	8	29	-	-	5(-)	5(3)
3	4	6	5	39	1	1	3(2)	8(3)
4	7	17	3	22	3	-	3(-)	5(4)

資料 三池海上保安部

(注) この表は、大牟田市を含む三池海上保安部の全担任水域の統計である。
担当水域：福岡、佐賀、長崎、熊本の4県。

(注) () 内は死亡・行方不明者数。

20-5 交通事故発生状況

年次	発生件数	死者	負傷者	(第1次当事者の) 交通手段別件数				
				乗用車	貨物車	自動二輪(含原付)	自転車	歩行者その他
平成30年	618	6	792	524	65	21	5	3
令和元年	497	4	618	401	77	8	6	5
2	355	2	440	290	46	12	1	6
3	334	3	426	267	48	12	2	5
4	314	1	374	260	38	12	1	3

20-5 (つづき)

時間別件数						年代別死者傷者数							
0~4時	4~8時	8~12時	12~16時	16~20時	20~24時	0~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上	不明
9	60	160	144	196	49	32	99	80	92	82	39	191	3
11	41	168	105	140	32	22	90	76	61	68	43	133	4
6	34	100	88	104	23	55	66	60	73	58	23	107	-
3	28	98	89	100	16	17	50	45	71	57	52	132	5
2	32	88	76	101	15	21	53	35	64	58	35	106	3

資料 大牟田警察署

20-6 火災の概況

年次	総数	火災の件数								焼失程度（棟）			
		建物			林野	船舶	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	
		総数	延焼	不延焼									
平成30年	34	21	5	16	-	-	-	13	8	2	8	13	
令和元年	39	20	1	19	-	-	3	16	4	-	8	8	
2	37	23	5	18	1	-	4	9	12	2	8	14	
3	29	12	4	8	-	-	3	14	7	-	7	8	
4	56	32	4	28	-	-	2	22	13	1	14	43	

20-6 (つづき)

焼失面積		罹災世帯			死傷者		損害見積額（千円）						
建物（㎡）	林野（a）	全損	半損	小損	死者	負傷者	合計	建物	収容物	林野	車両	船舶	その他
1,147	-	5	1	13	1	3	27,612	25,114	2,497	-	-	-	1
536	-	3	-	11	1	3	78,070	56,119	12,835	-	1,105	-	8,011
575	2	5	1	13	-	5	42,720	21,994	19,729	-	992	-	5
607	-	4	1	8	-	4	33,134	7,443	5,585	-	3,394	-	16,712
1,740	-	8	1	44	2	9	184,723	58,852	82,183	-	463	-	43,225

資料 消防本部総務課

20-7 原因別火災発生件数

原因		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
総数		34	39	37	29	56
電気関係	電気器具類	-	-	-	-	4
	電灯	1	2	2	1	-
	電気装置	-	-	-	3	4
	送配線	1	-	4	2	1
	漏電	-	-	-	-	-
ガス、器具類（含、ガス溶接機）		-	4	-	-	1
油類	石油コンロ、ストーブ不良	-	-	-	-	2
	同取扱不良	-	-	-	-	-
危険物	化学薬品	-	-	-	-	-
	油類引火（含発火）	-	-	-	-	-
	その他の	-	-	-	-	-
使用火の不始末	風呂かまど（含、油、ガス）	-	1	-	-	-
	こんろかまど（含、油、ガス）	2	2	3	1	6
	火鉢こたつ	-	-	-	-	-
	取火き	-	-	-	-	-
	たき火	5	6	3	-	6
	野焼き	-	-	5	4	2
	ロソク、線香	1	2	2	1	1
マツチ	-	3	1	1	1	
煙突	花火その他	-	-	-	-	-
	飛び火	3	-	-	-	-
たばこの吸殻	飛過	-	-	-	-	-
	破損	-	-	-	2	1
自然発火	たばこの吸殻	6	3	5	2	5
	自然発火	1	1	-	1	1
	雷	-	-	-	-	-
	火不審	-	-	-	-	-
	不明その他	1	3	2	-	6
その他	不明	5	5	2	4	5
	その他	8	7	8	7	10

資料 消防本部総務課

20-8 救急出動件数

年次	総数	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成30年	6,447	32	1	1	412	37	22	1,171	20	45	3,805	901
令和元年	6,306	30	-	4	361	31	21	1,113	13	39	3,837	857
2	5,903	36	17	3	323	27	12	1,140	20	57	3,513	755
3	6,007	30	1	4	328	38	10	1,067	14	61	3,647	807
4	6,774	41	0	2	306	53	26	1,253	25	63	4,164	841

資料 消防本部総務課

20-9 産業別労働災害死傷者数

年次	総数	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	貨物取扱業	その他
平成30年	239	65	2	35	25	3	109
令和元年	230	57	2	31	17	2	121
2	258	66	-	28	27	5	132
3	286	51	-	41	29	2	163
4	775	58	0	45	28	0	644
うち死亡者	-	-	-	-	-	-	-

資料 大牟田労働基準監督署

(注) この表は、大牟田労働基準監督署管内(大牟田市、柳川市、みやま市)の数字であり、労働者死傷病報告により集計した。

(注) 新型コロナウイルス感染症を含む(令和3年:3人、令和4年:45人、令和4年:504人)

20-10 消防施設

(各年4月1日現在)

施設別		平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年
消防署	消防吏員数	132	132	133	135	134
	総数	27	27	27	27	27
	ポンプ車	-	-	-	-	-
	タンク車	6	6	6	6	6
	化学車	1	1	1	1	1
	はしご車	1	1	1	1	1
	救急車	6	6	6	6	6
	広報車 その他の車	3 10	3 10	3 10	4 9	4 9
消防団	団員数	664	690	700	690	690
	機械					
	消防ポンプ自動車 車両その他 可搬ポンプ	14 33 28	14 34 29	14 34 29	14 34 30	14 34 29
消防水利	消火栓(公設)	2,450	2,537	2,514	2,482	2,482
	貯水槽(公設)	273	284	287	293	293
	プール	32	32	30	30	30

資料 消防本部総務課